

KECRe I 学部・学科研究ルーブリック

研究内容		組 番 名前 班				
	5	4	3	2	1	目標
協働性	班員と積極的にコミュニケーションをとっており、一員としての責任を自覚し見通しをもって自ら行動できる。	班員と十分コミュニケーションをとっており、一員としての責任を自覚し行動できる。	班員とコミュニケーションをとっており、班員としての役割は理解している。	班員とコミュニケーションをとっている。	班内でコミュニケーションをとろうとせず、班員と全く協力ができていない。	
調査	必要な情報が何か理解しており、全体への見通しをもって多角的に、十分な情報が集められている。	必要な情報が何か理解しており、十分な情報を集められている。	必要な情報が何か理解しており、ほぼ必要な情報が集められている。	必要な情報が何か理解しているが、情報があまり集まっていない。	必要な情報が何か理解できておらず、情報もほとんど集まっていない。	
PPT	文字の色、大きさ、スライドの枚数が適切で見やすい。図を効果的に配置・挿入している。必要な情報が記載されている。情報だけを並べるのではなく、自分たちの主張が伝わる構成になっている。	文字の色、大きさ、スライドの枚数が適切で見やすい。図を効果的に配置・挿入している。必要な情報が十分記載されており、内容がとても伝わってくる。	文字の色、大きさが適切であり読みやすい。情報量は適切だが、記載内容が理解しやすい。	文字の色、大きさが適切であり読みやすい。情報量は適切でだが、記載内容があまり伝わってこない。	文字の色、大きさが適切でなく、非常に読みづらい。情報量が適切でない(多すぎる、少なすぎる)。	
発表	メモを見ずに発表でき、自信と責任をもって適切な声の大きさと抑揚をつけながら発表できる。話すスピードも適切で、聴衆の様子(理解度)を見ながら発表できる。	メモを見ずに発表でき、適切な声の大きさと抑揚をつけながら発表できる。話すスピードも適切である。	ほぼメモを見ずに発表でき、適切な声の大きさや話すスピードで発表できる。	ほぼメモを見て話している。声の大きさやスピードが適切でなく聞きづらい。	メモを読むだけである。	